

D3センターによる 教育DXと業務DX

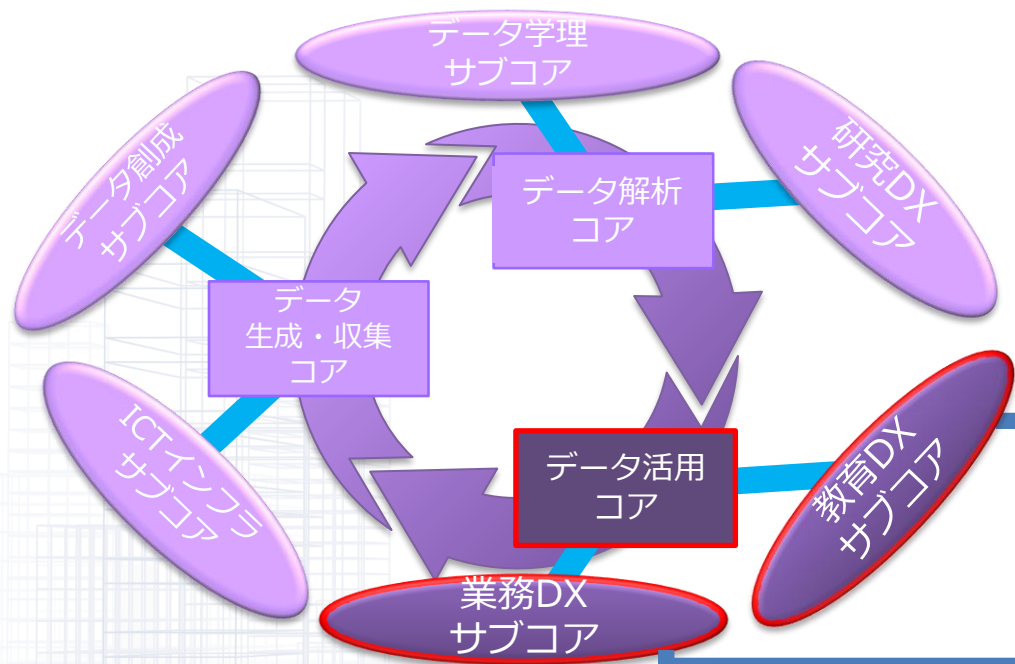
2025年3月11日

大阪大学
D3センター DX研究部門長
教授 鎗水 徹

データ活用コア紹介

ミッション

「データ駆動型大学」を目指す大阪大学の研究成果を活かし
「データ活用」の「実践」を通じ、全学的な教育・業務のDXに貢献する



	サイバーメディア教育研究部門 教授 浦西 友樹
	言語教育支援研究部門 教授 岩居 弘樹
	サイバーコミュニティ研究部門 教授 阿部 浩和
	DX研究部門 教授 鎗水 徹

コアリーダー

大阪大学のDX（OUDX）紹介ビデオ

これまでの取り組みを[大阪大学公式YouTube](#)にて取り上げていただきました。
ぜひご覧ください。（YouTube「大阪大学 DX」で検索ください）



OUマスタープラン

【参考】*OUマスタープラン2027全体像

*OU: **O**saka **U**niversity

大阪大学の経営を織りなすしなやかで強靱な中長期計画



多様性の尊重と豊かな時間により、自由な発想と高い知性を育む

OUマスタープラン2027の特徴

大学の中核となる教育、研究、経営を縦軸に、
これらを横断的に支える情報基盤整備、
グローバル戦略、Diversity & Inclusion、
豊かな時間の創出、ブランディングを
横軸として互いに編み合わせ、
網羅性と柔軟な発展性を合わせ持つ
中長期的なプランを策定。

教育 基盤

知性あふれる
人材の育成環境

未来社会の
あり方を創造し、
社会変革を導く
人材の育成

研究 基盤

自由な発想が
芽吹く環境

新たな社会の創造に
資する基礎研究の推進と
新たな価値の実装化への
先導

経営 基盤

共創を中核に
据えた経営

共創活動の
レベルアップと教育・研究・
業務システム改革による
経営基盤の充実

コロナ新時代に対応する情報基盤整備

多様な人材が輝くグローバル戦略とDiversity & Inclusionの深化

自由な発想が芽吹く豊かな時間の創出

社会との共創を醸成し、活性化させるブランディングの展開

OU MASTER PLAN
2027
生きがいを育む社会の創造

【参考】 Student Life-Cycle Support (SLiCS)

Student Life-Cycle Supportによる自己実現の支援



学生のライフステージに合わせた教育・支援！



教育IR

DX in Education

本学の教育効果を積分値で可視化！

研究IR

入学前
(高校時)情報

入試情報

学務情報/
学修情報

学生
アンケート情報

キャリア
サポート情報

卒業・
修了後情報

統合して分析するには
一意のIDが必要

【参考】 OUDXイニシアティブ全体像

コロナ新時代に対応する情報基盤整備(OUDXイニシアティブ)



教育・研究・大学経営を支える新たな情報基盤の構築

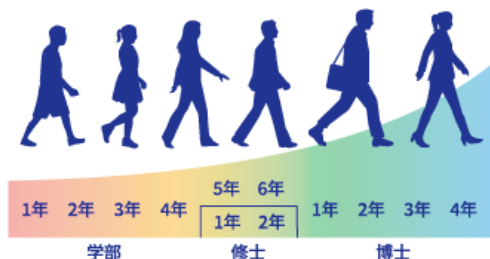


4-1

ブレンデッド教育[※]を支える 学修環境の高度化 (DX in Education)の実現

- 入学前から卒業後に至るまで
一貫した学修データの蓄積
- 学修状況の可視化
- 情報インフラの整備

※対面とオンラインの学習活動を効果的に組み合わせた
カリキュラムおよび授業形態



4-2

研究活動のフルオンライン化を 可能とするeResearch (DX in Research)環境の整備

- 研究・実験機器のDX化
- 研究データ集約管理基盤ONION
の整備
- 研究データの公開
- 公開データの活用・集約・管理



4-3

戦略的な大学経営を支える DX in Managementの実現

- 阪大全構成員のデジタルID導入 (OUID)
- デジタル化による
学生サービス向上、効率化
- 経営判断に資するデータ把握
- 自律的なデータ活用の促進



OUIDプロジェクト

(Osaka University IDentity)

OIDサービス構想

OID

(Osaka University IDentity)



高校生・受験生



大学生・大学院生



OB・OG



保護者



教員・職員
医療従事者



地域コミュニティ

大阪大学コミュニティ全員
に提供する一意の生涯IDと
顔認証技術を活用した
高付加価値サービスの提供
(順次拡大予定)



デジタル学生証・教職員証
(顔認証)



建物・会議室
顔認証入館



出欠管理



遠隔授業・テスト



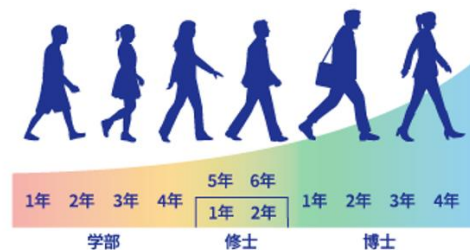
大学図書館
自動貸出機



証明書
コンビニ発行

OU人財データ プラットフォーム

大阪大学コミュニティ人財の
知識・経験・役割・人脈
(人的資本)を
集約・共有・連携・共創する
データプラットフォーム



教育
(学修環境の高度化・学生の人生に寄り添う)

- ・ 入学前から卒業後に至るまでの一貫した学修データの蓄積・可視化・活用
- ・ 学生のライフステージに合わせた教育・支援(入学前から卒業後まで終身サポート)



研究
(研究活動の促進・支援・成果訴求)

- ・ 共同研究・事業共創機会獲得(阪大OB・OGと連携)
- ・ 研究データ集約・分析・公開し社会実装を促進

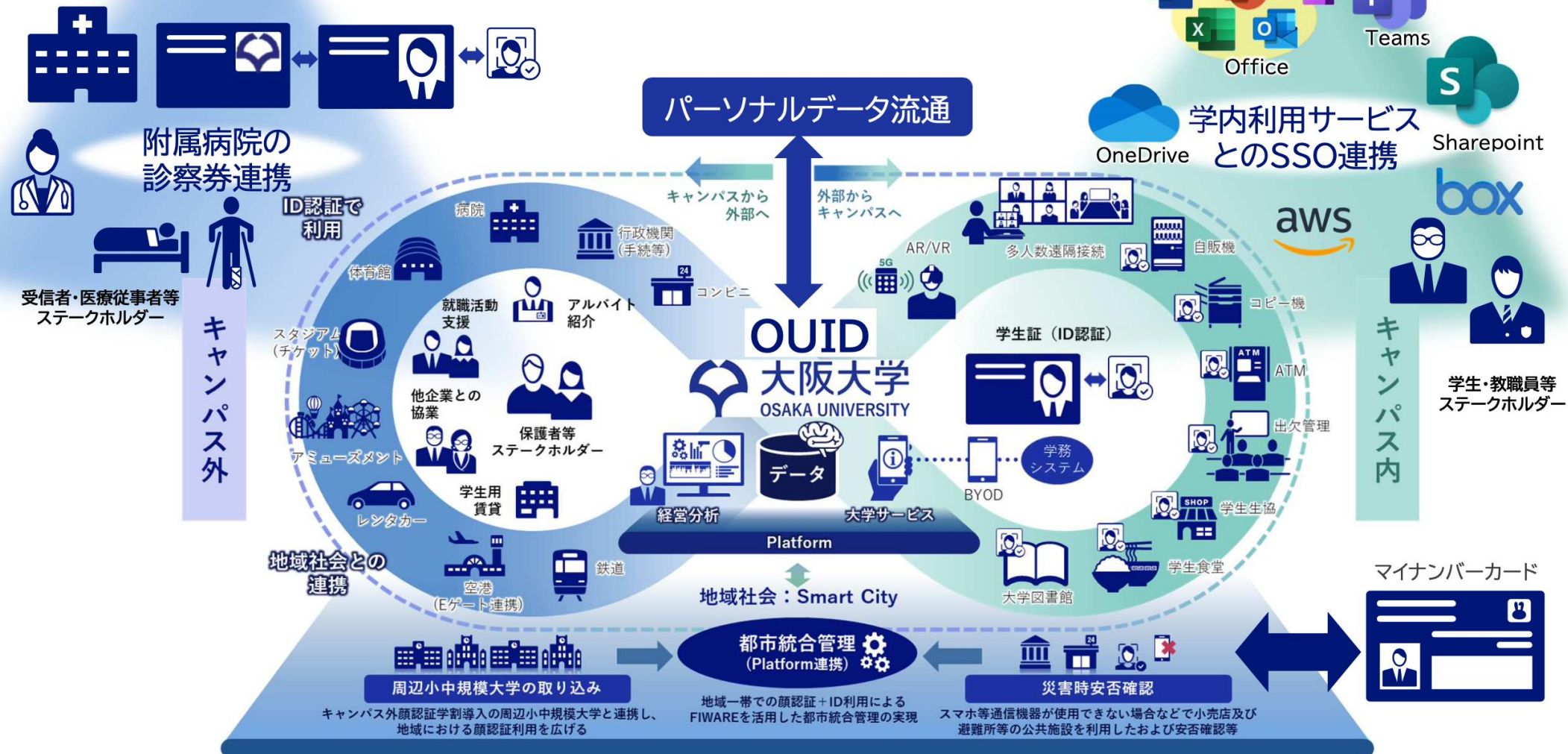


経営・業務
(経営基盤強化・人的ネットワーク強化)

- ・ 就職活動支援(OB・OG紹介)
- ・ 校友会活動支援
- ・ 特許・寄附収入強化
- ・ 経営判断に資する自律的なデータ活用

OUID全体構想

様々なステークホルダーに新たなサービスを展開 (順次対応中)



デジタル学生証・教職員証 導入・機能強化

- スマホ版「マイハンダイアプリ」に顔認証システムと連携した顔写真を表示したデジタル学生証・教職員証を実装
→ **全学生・全教職員（約4万人）が利用可能に**

国公立大学初の
全面導入
国内大学最大規模

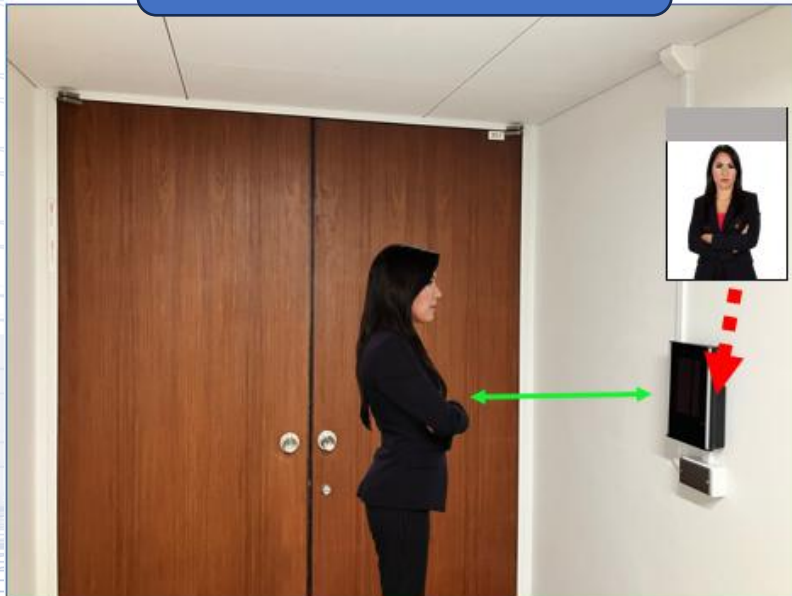
- 学務情報システムとの連携（時間割表示、シラバス確認、掲示板）
- 学内連絡バス時刻表
- 附属図書館Online Catalog
- 大阪大学生の活躍情報を掲載するマガジン「まちかねっ！」のコンテンツ配信
- 「入学時アンケート」など、時季と属性に合わせたタブも自動的に追加
- 大事な情報を見逃さない！
利用者の属性に合わせたプッシュ通知機能
- 今いるキャンパスにぴったりの情報を！
位置情報を活用したタブ表示機能
- 学内情報システムログイン時の多要素認証（MFA）アプリ
など、多くの便利機能を実装済み



国内初

- OUIDの持つ「顔認証」技術を用いて、阪大統一の入退館・認証環境を構築する
 - ビル・会議室の入退館を顔認証技術で実現（将来的には鍵・カードを不要に）
 - R5年度サイバーメディアセンター吹田本館にてPoC実施 → 導入可能と判断
 - **吹田大学本部棟・共創棟・工学研究科・歯学部附属病院など30か所導入・運用拡大中**

屋内利用イメージ



屋外利用イメージ



導入効果（試算）：約21人月/年の削減

OUIDで実現するスマートキャンパス

実装中

準備中

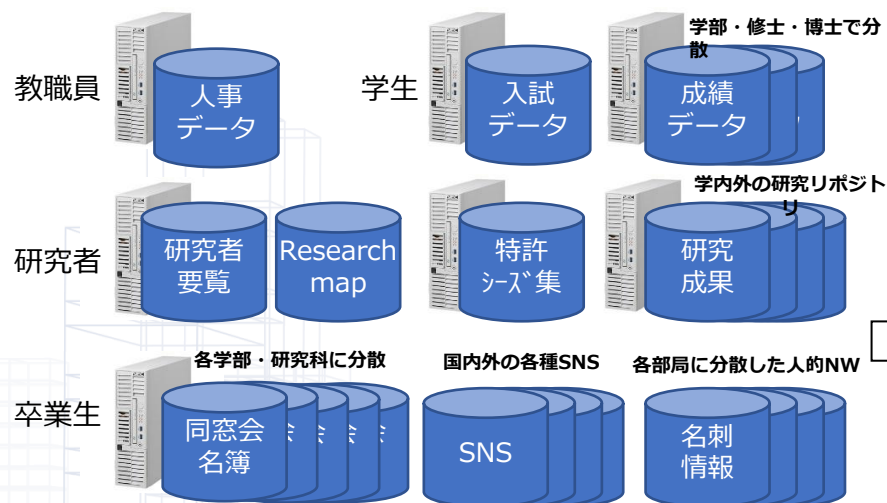


OU人財 データプラットフォーム

OU人財データプラットフォーム

幅広い学問領域を研究対象とする、阪大に関わった全ての人財の知識・経験・役割・人脈等の情報（人的資本）を集約・共有・連携・共創するデータプラットフォームを構築し、教育・研究・経営の強化・卒業生との終身交流を実現し、阪大のデジタル化（DX）・国際競争力強化につなげる。

現在



阪大人財情報が分散
共同研究・事業共創機会の逸失
新たな収益基盤が必要
学生・卒業生との接点分散

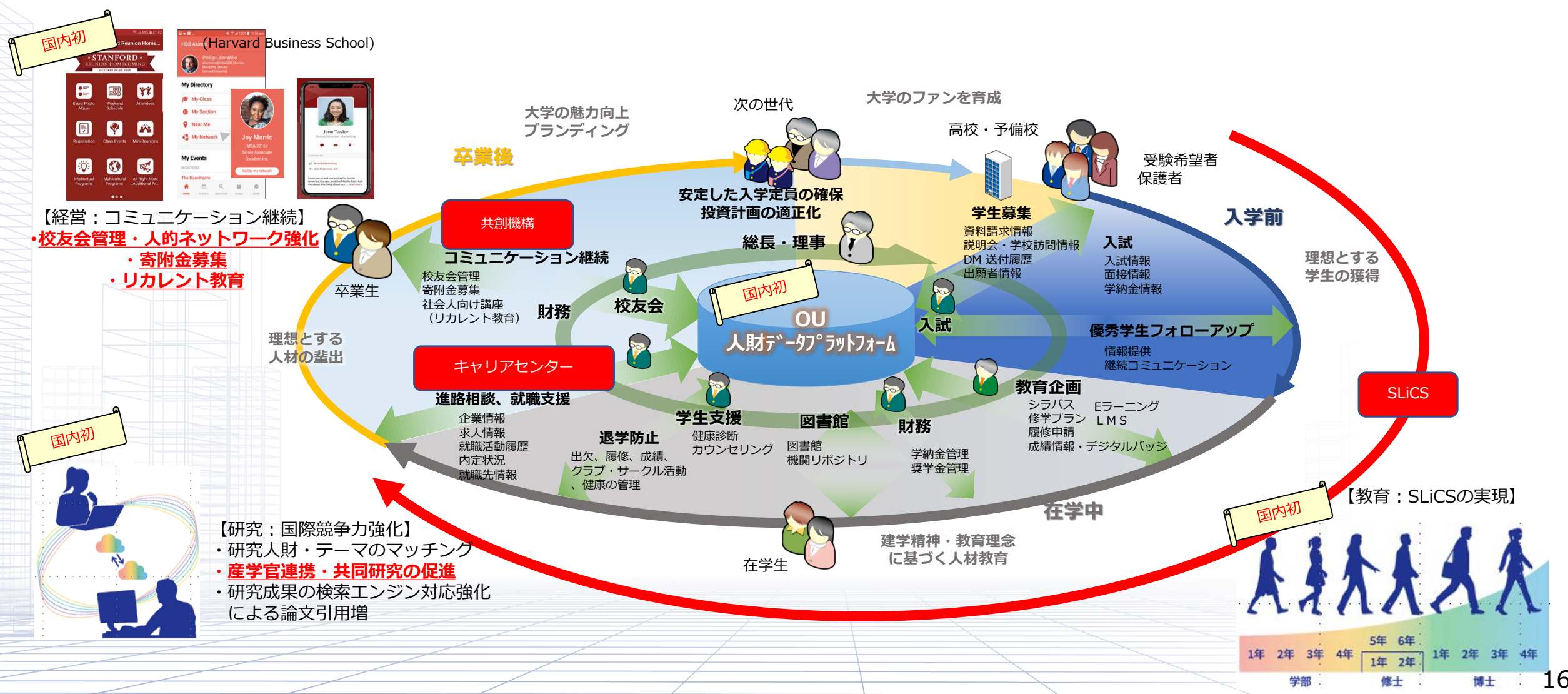
OU人財データプラットフォーム

CRM・マーケティングオートメーションシステム基盤



阪大人財情報を統合・活用可能
共同研究・事業共創機会の獲得
特許・寄附収入機会の獲得
学生・修了生への終身サービス

入学前から卒業後まで、単一プラットフォームで終身サポート「つながりつづける」



今後について

- 「データ駆動型大学」を目指す大阪大学の研究成果を活かし
「データ活用」の「実践」を通じ、全学的な教育・業務のDXに貢献する
- そのためには、
 - **【OUID】**
阪大に関わる全ての人財を統合IDでつなげ、
 - **【OU人財データプラットフォーム】**
阪大の財産である知識・経験・役割・人脈等の情報（人的資本）を
集約・共有・連携・共創するデータプラットフォームを構築し、
 - **【データ駆動型大学】**
データに基づく、より高いレベルでの教育・研究・経営をDXで実現し、
 - **【社会との共創】**
社会との共創を通じ、社会の課題解決に向けて貢献していく

ご協力・ご支援のほど、よろしくお願いいたします！

「データ活用」を通じた社会課題解決を
「ともに」進めていきましょう！

鎗水 徹 (YARIMIZU Toru)
yarimizu.toru.oudx@osaka-u.ac.jp

Linked in